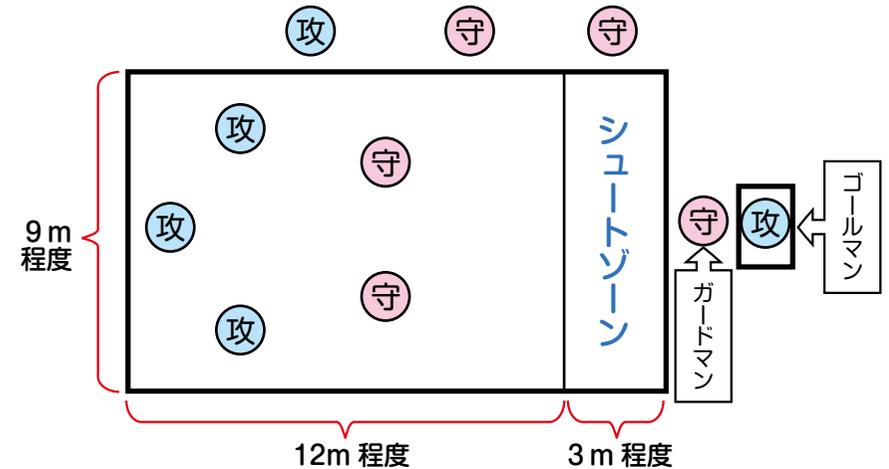


【ゲームの規則や場の設定例】

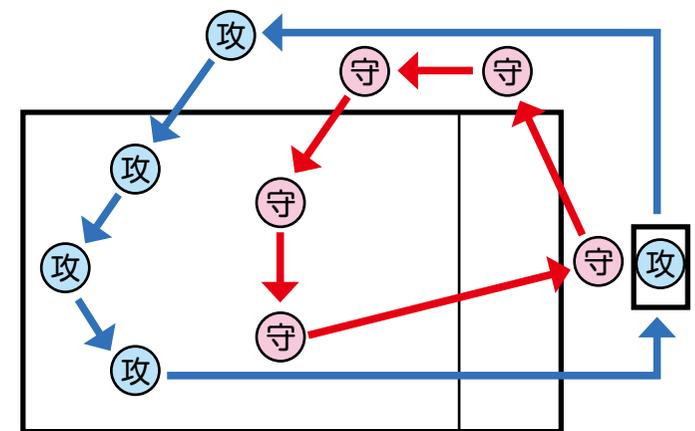
(規則)

- ・ 1チーム4～5人で行う。
- ・ 攻める側からゴールマンを、守る側からガードマンを1名出す。攻める側のプレイヤーの人数が守る側のプレイヤーの人数よりも1名多い。
- ・ ゴールマンは、ポートボール台の上でボールをキャッチする。
- ・ 厚みのない輪を3つ置き、そこから攻める側はゲームを始める。
- ・ 守る側は、真ん中の2つの厚みのない輪から始める。
- ・ 守る者にボールを取られたり、ボールが外に出たり、シュートが決まったりしたらローテーションをして、最初の位置からゲームをスタートする。
- ・ ボールを保持しているときのカットはできないが、ドリブルカットはあり。
- ・ ゴール前に守る側が入ることができないシュートゾーンを設置する。ただし、ガードマンはシュートをブロックすることができる。
- ・ シュートゾーンに入ると1点、さらにシュートを決めると1点獲得できる。
- ・ 4分間の攻守交代制のゲーム。



【ローテーションの仕方】

- ・ ボールを守る側に取りられたり、ボールがコート外に出たりしたときは、ローテーションをして、最初の位置からゲームをスタートする。
- ・ ローテーションは、攻める側・守る側ともに行う。
- ・ 初めてゲームをする前にローテーションの動きを確認しておくこと、スムーズにゲームを行うことができる。
- ・ 試合に出ていない子供が動画を撮影するようにする。



※運動が苦手な子供への配慮として、厚みのない輪を使用し、ゲームのスタート位置が毎回固定されるようにします。そうすることで、ボールを保持した際の周囲の状況や守る者の位置を確認しやすくなります。また、次に移動する所が明確になるため、ローテーションが行いやすくなるよさもあります。